

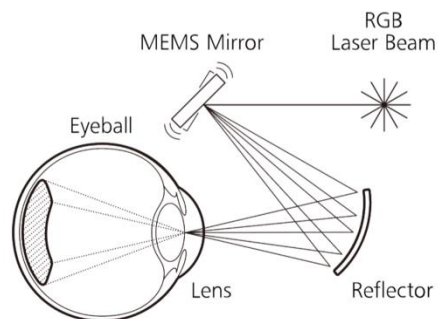
製品外観:RETISSA Display



プロジェクタ部



動作原理



製品仕様

項目	仕様
消費電力	6W (ACアダプタ使用時)
バッテリー駆動時間	約100分
外形寸法	アイウェア: 161x44x195mm ボックス: 80x30x160mm
重さ	アイウェア: 約60g ボックス: 約460g
入力	HDMI (mini)
解像度	1024x600 (WSVGA相当)
更新レート	60Hz

概要

- 低出力RGBレーザーとMEMSミラーを組み合わせた超小型プロジェクタで、網膜に直接映像を投影する技術です。
- 投影された映像は、ユーザーの視力やピント位置の影響を受けにくい特徴をもち、近視・遠視・老眼・乱視など、視力に課題のある方でもクリアな映像を見ることができます。
- ユーザーが遠くの風景や、近くの手元などいずれの距離を注視していても、画像はピントのズレがなく実視界と重なります。

利用シーン

- スマートフォンやタブレット、PC等と接続し、映像コンテンツを楽しむ。
- 小型カメラと組み合わせ、目の前の風景を取得する。
- ARデバイスの投影系として利用する。

コラボレーションパートナー

QDLレーザの網膜走査型レーザーアイウェアとドコモやNTTグループの先端技術やサービスを組み合わせることで、2020年とその先を見据えた社会課題の解決や、便利で快適な生活を実現する新たなサービスの創造に取り組んでいきます。

3

すべての人に
健康と福祉を

10

人や国の不平等
をなくそう